



平成 20 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 エリアリンク株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 林 尚道
 (コード番号 8914 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 平出 圭子
 TEL 03 - 3568 - 4688

平成 19 年 12 月期 通期業績予想 (連結・個別) の修正に関するお知らせ

平成 19 年 2 月 16 日に公表した「平成 18 年 12 月期決算短信 (連結)」及び「平成 18 年 12 月期個別財務諸表の概要」における平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) の連結及び個別業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成 19 年 12 月期 (連結) 業績予想数値の修正
 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	30,266	5,924	5,335	3,198
今 回 修 正 予 想 (B)	30,200	3,800	3,300	1,300
増 減 額 (B - A)	66	2,124	2,035	1,898
増 減 率 (%)	0.2	35.9	38.1	59.3
(参考) 平成 18 年 12 月期 (連結) 実績	22,255	4,154	3,804	2,163

2. 平成 19 年 12 月期 (個別) 業績予想数値の修正
 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	30,000	5,900	5,300	3,180
今 回 修 正 予 想 (B)	29,900	4,000	3,600	1,500
増 減 額 (B - A)	100	1,900	1,700	1,680
増 減 率 (%)	0.3	32.2	32.1	52.8
(参考) 平成 18 年 12 月期 (個別) 実績	21,656	4,122	3,825	2,174

3. 修正理由

(連結について)

売上高につきまして、今期予想の30,266百万円を30,200百万円といたします。売上規模の大きい不動産再生・流動化事業につきましては、下半期に米国のサブプライムローン(信用力の低い個人向けの住宅融資)問題を発端とした世界的な金融収縮による金融市場の混乱と株式市況の悪化により、不動産売買取引の流動性が著しく低下した結果、不動産売却案件の売却を先送りする結果となりましたが、全体としてはほぼ計画通りの実績となっております。一方、経常利益は、不動産再生流動化事業の利益率の低下及び、不動産運用サービス事業の核であるストレージ事業が急速な店舗展開を行ったため、経費増加したことにより、当初予想の5,335百万円から3,300百万円と修正しました。また、当期利益につきましては、不動産運用サービス事業の一部店舗の撤退・投資有価証券の評価損・棚卸資産の除却損等による特別損失が発生する見込みから当初計画の3,198百万円から1,300百万円と修正しました。

現在、この業績低迷から早期回復を目指すため、『ストック型』の事業である不動産運用サービス事業に機軸を移します。特に事業の要であるストレージ事業の抜本的な組織改革、商品開発、マーケティング等の強化に努め、速やかな経営改革に取り組んでおります。

4. 配当の状況等

期末の利益配当金につきましては、当初の予定通り1株につき300円とし、変更いたしません。

以 上

(注)上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。